質 疑 旨	要答弁者
1 応急仮設住宅の建設について (1) 現時点での完成戸数と今後の見通しを聞く。 (2) 従来型、熊本モデル、石川モデルについて ア 建設する応急仮設住宅をこの3種類に分ける理由を関する。 イ それぞれの建設戸数を聞く。 ウ それぞれどのような基準で入居希望に応じるのか。 (3) 熊本・石川モデルの応急仮設住宅は地域コミュニティを長期利用を想定しているとのことだが、一団の住宅街とり設場所や戸数など、どのような将来ビジョンを描いている。 (4) 熊本・石川モデルの応急仮設住宅は将来的にも土地に対しため、公益性や利便性を考慮する必要があり、敷地と道路	を重視し して、建 るのか。 定着する
も含め各種法令への適合を図る必要があると思うが、認識 2 地震による災害廃棄物の処理について (1) 244万トンとも言われる膨大な量の災害廃棄物の処理ように取り組むのか。 (2) 今後は損壊家屋の解体作業が本格化し、災害廃棄物の値の混雑緩和を図る必要があると思うが、認識と対策を聞く(3) リサイクルにどのように取り組むのか。 (4) 能登方面への資材運搬を終え、荷台を空にして金沢方面ダンプ車で災害廃棄物を搬出するような取り組みを実施が、効率向上につながると思うがどうか。	知 事 理にどの 生活環境部長 仮置き場 く。 面に戻る
3 公立学校への地震の影響について (1) 学習環境の変化により影響を受けた児童生徒に対する。 フォローや心のケアをどのように行っているのか。 (2) 震災の影響により3学期までに実施すべき指導を行うさきなかった場合、どのように対応するのか。 (3) 大きな被害を受けた羽咋高校、田鶴浜高校、穴水高校の利用再開までの手順と見通しを聞く。 (4) 高校の寮の被災について ア 田鶴浜高校の寮の利用再開までの手順と見通しを聞き	ことがでの校舎の

	質	疑	要	⅓□		要答	弁者	之 目
			が発生した	,,,,,,	寮の復旧の			
(1) 販売・ 援につい(2) 美術館	て、県の見	で大きな被 解を聞く。 損した展示	(害を受けた) (作品の修復)			知県民文化ス 商工労	ポーツ部	
(1) 能登の ての認識(2) 能登の 策は急務(3) なりわ 注先などがどうか(4) 能登に	復と復でいている。おりのでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ま	く。 工事以外に 後どのよう 補助金等の 談にも対応	となる土木 も河川改修 に整備を進 相談窓口に できる体制 生コン、砕	などインフ かていくの おいて、復 を整えるべ	ラの防災対 か。 旧工事の発 きと考える	知 商工労 土 木	働部	
(1) 策定に(2) 具体的いくのか(3) 策定に	にどのよう 。 あたり、イ	を能登の魅な方法で被	対と認識し 災地の住民 (旧をどのようどうか。	や事業者の	声を集めて	知企画振		事長
どのよう (2) 県内の	専門高校で な取り組み 中学生に対	を行ってい	活躍できる。 るのか。 校の魅力を気 組みを行っ、	知ってもら	う必要があ	教	育 -	